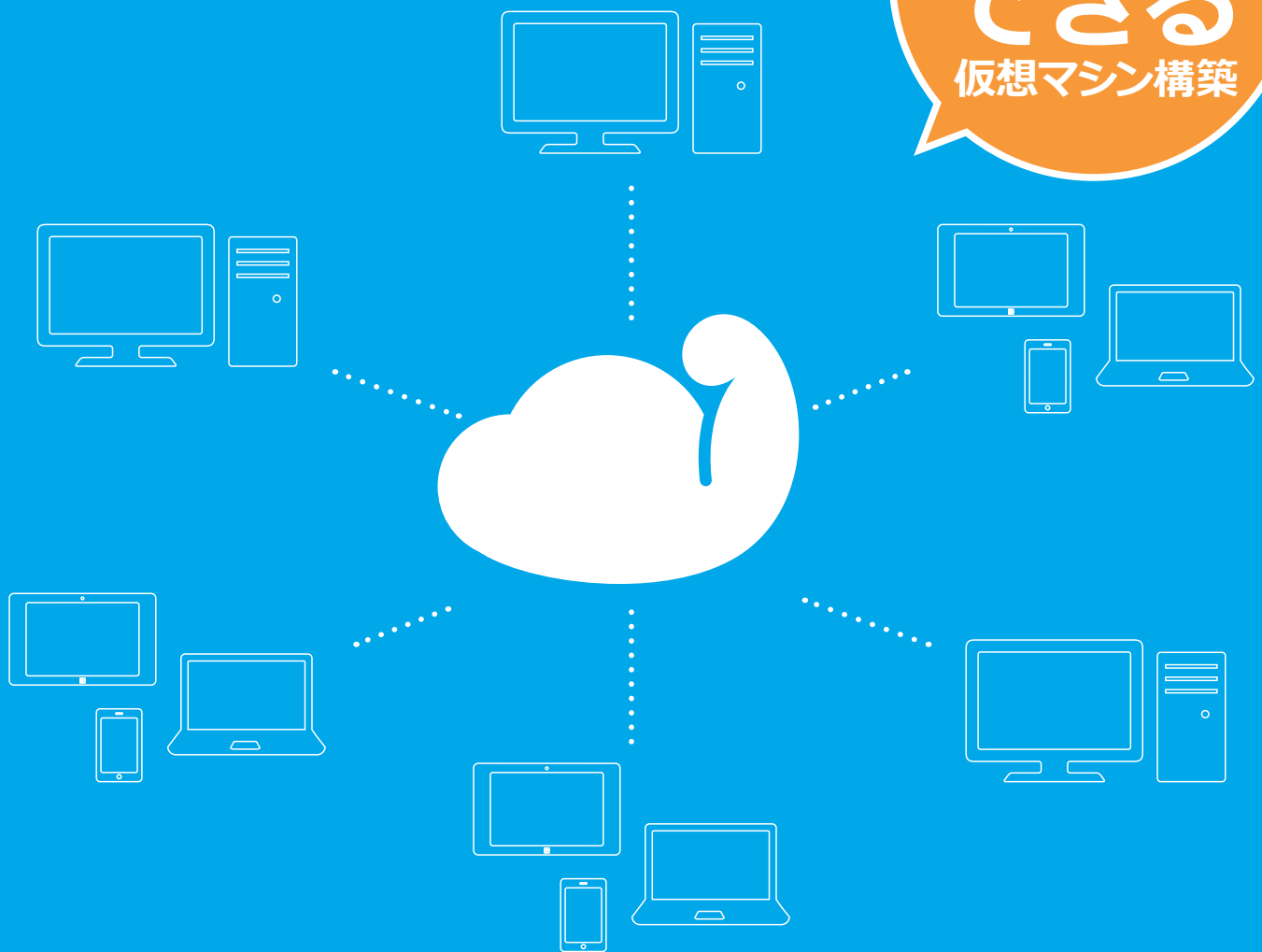

IDCFクラウド

めちゃ楽ガイド

IDCF Cloud
Installation Guide

今すぐ
できる
仮想マシン構築



IDCフロンティアのクラウドサービス IDCFクラウド



IDCFクラウドは、IDCフロンティアが提供するパブリッククラウドサービスです。
2014年10月リリース以来、16,000アカウントを突破し、多くのお客様に安心してご利用いただいております。
クラウド周辺サービスとの組み合わせやデータセンターとのハイブリット構成など、様々なシステム構成を柔軟に実現できます。

IDCFクラウドの6つの特長



最適なコストパフォーマンス

多様化するニーズに合わせて、豊富なラインナップから最適なサーバースペックが選定できます。



ユーザーフレンドリーな料金体系

月額上限付きの従量課金を採用しているため、月額制と従量制両方のメリットを享受できます。



国産クラウドならではの品質

潤沢なバックボーンネットワーク、ならびにHA機能を標準装備しています。SLA99.999%の品質をお届けします。



万全なセキュリティ体制

国内の自社データセンターで運用しているため安心してご利用いただけます。国内初の「ISO/IEC 27017」クラウドセキュリティ認証も取得。



豊富なクラウド機能

パワフルなコンピューティングに加え、CDNやILBなどを組み合わせることであらゆる用途に対応できます。



進化を続ける、IDCFクラウド

2014年の提供開始以降、新機能のリリースやアップデートを繰り返しながら日々進化を続けています。

3ステップでできる仮想マシン構築



IDCFクラウドのアカウント登録

2 ページ



仮想マシンの構築

5 ページ



仮想マシンのネットワーク設定

7 ページ

IDCFフロンティアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

IDCFクラウドのアカウント登録

わからなくなったら無料サポートへ ▶ portal-help@idc.jp (平日 9:00-17:00 ※緊急時は 24 時間 365 日)STEP
1今すぐできる
サーバー構築IDCFフロンティアのクラウドサービス「IDCFクラウド」のお申し込みは簡単。
9ステップでご利用開始できます。

1

ブラウザを開いて、「IDCFクラウド ログインページ」へアクセスしてください。

→ ログイン画面

<https://idcfcloud.com>

次に、「新規登録」をクリックします。



2

新規登録に必要な情報を入力します。

ログインID

今後ログインする際に入力するIDになります。

ログインIDは半角英数字で始まる5～64文字で設定する必要があります。

使用可能文字は英数字および記号(@, _-)となります。

パスワード

今後ログインする際に入力するパスワードになります。

パスワードは8～32文字の英数字、記号すべてを使用できます。

入力した内容を確認したら、「利用規約に同意します」にチェックをして、「電話認証へ進む」をクリックします。



IDCFフロンティアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

3

電話による電話番号認証をします。
国番号をプルダウンから選択し、現在応答できる電話番号
またはSMS(ショートメール)を選択します。

「電話確認」をクリックすると、英語の音声でコードをお知
らせします。

「SMS確認」をクリックすると、入力した電話番号にSMS
でコードをお知らせします。

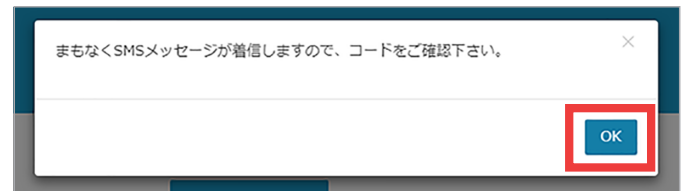
コード欄に届いたコードを入力します。

「私はロボットではありません」にチェックをして、「認証す
る」をクリックします。



入力する電話番号は市外局番から入力
してください。

例：080XXXXXXXX、03XXXXXXXX



4

2 で入力されたメールアドレス宛てに登録確認のメール
が届きます。

メールに記載されたURLにアクセスしてください。



5

こちらの画面が表示されたら、登録完了です。
「ログイン画面へ」をクリックしてログインしてください。



IDCFフロンティアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

6

アカウント情報の登録に必要な基本情報を入力します。
*項目は必須となります。
入力が終わりましたら、「基本情報を保存する」をクリック
します。



**お支払い方法が銀行振込、口座振替の
場合は、会社名を変更できませんので
ご注意ください。**

7

お支払い方法を入力します。
お支払い方法はクレジットカード、銀行振込、口座振替の3
通りから選択いただけます。
ご希望のお支払い方法を選択いただき、お支払い情報をご
入力ください。
認証が完了次第、アカウントがご利用いただけます。



クレジットカードの有効期限にご注意

1 ヶ月以内に有効期限が切れるクレジットカード
は利用できません。クレジットカード情報登録に
5回以上失敗した場合、アカウントを強制的に失
効させていただくことがあります。



銀行振込み、口座振替は書類提出が必要

「銀行振込」「口座振替」をご希望の場合は、支払い
方法入力画面で必要事項をご記入いただいた後、
申込書を弊社サポート窓口まで郵送してください。
弊社でアクティベート後、アカウントが有効になり
ます。

8

いずれかのリージョンの「コンピューティング」を選択いた
だき、「はい」をクリックし有効にします。

9

IDCFクラウドのクラウドコンソールが表示されます。
このクラウドコンソール画面で仮想マシンの作成や管理
が行えます。

[クラウドコンソールにアクセス](#)

<https://idcfcloud.com>

IDCFフロンティアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

仮想マシンの構築 **Linux編**

STEP

2

今すぐできる
サーバー構築

わからなくなったら無料サポートへ ▶ クラウドコンソールより「サポート」>「お問い合わせ」からチケットにてお問い合わせください。(平日 9:00-17:00※緊急時は24時間365日)

IDCFクラウドのサインアップが完了したら、いよいよ実際に仮想マシンを構築しましょう。

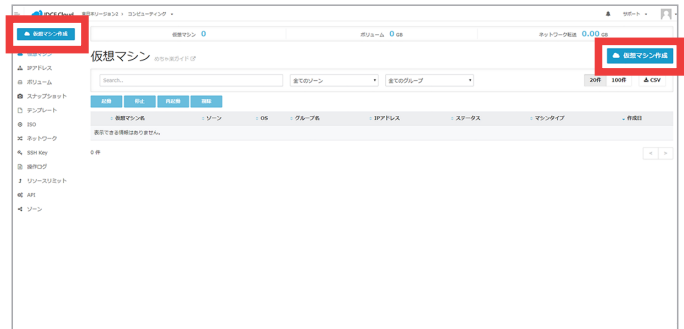
- 推奨ブラウザは、Mozilla FireFox 最新版、Google Chrome 最新版

1

クラウドコンソールからいずれかの「仮想マシン作成」をクリックします。

ログインしていない場合は、下記URLからログイン画面にアクセスし、ログインIDとパスワードを入力してログインします。

→ ログイン画面

<https://idcfcloud.com>

2

仮想マシンのスペックを選択します。

各マシン欄に記載の括弧内の金額は1時間あたりのご利用金額です。括弧外の金額は1カ月のご利用上限金額です。

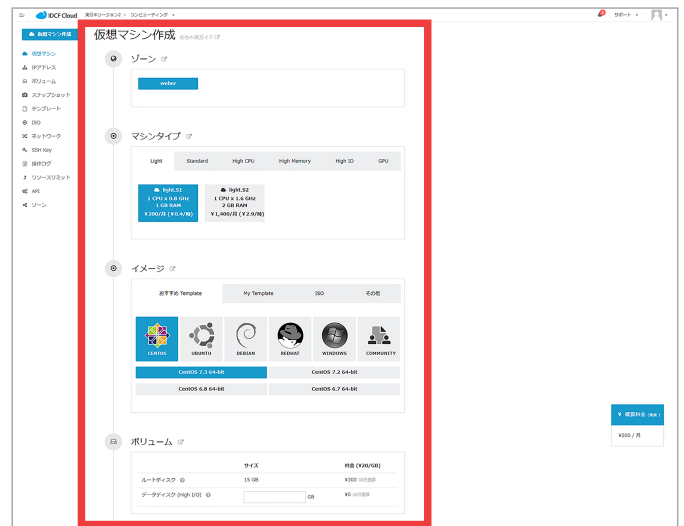
OSイメージを選択します。

IDCFクラウド標準の「おすすめTemplate」のほか、お客さまが作成された「My Template」や、お客さまがアップロードされた「ISO」などから選択できます。

ここでは例として「CentOS 7.3 64-bit」を選択します。

※Red Hat、Windowsはライセンス費用が別途かかりますのでご注意ください。

ボリュームの「データディスク」のサイズが選択可能です。データディスクは1GB単位で1,000GBまで追加できます。



初期費無料、安心の“上限つき従量料金”

IDCFクラウドのご利用料金は、「仮想マシン」+「ボリューム」+「ネットワーク(3,240GB/月まで無料)」で構成されています。必要に応じて高性能なハードウェア専用マシンや有償OS、アーカイブデータなどをご利用いただけます。

もう従量/定額で迷うことはありません。ご利用料金もよりシンプルになりました。一定期間のご利用で月額上限料金を自動で適用します。短期利用なら使った分だけお支払い。たくさん使っても上限つきだから、予算が立てやすく安心です。

IDCFフロンティアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

3

仮想マシンにSSH接続を行うため、SSH Keyを作ります。ここでは「作成」を選択してSSH Key名を入力します。次に作成をクリックします。

ポップアップ画面で「はい」をクリックします。SSH Keyがテキストファイルでダウンロードされますので保存します。



4

次に、仮想マシン台数を選択します。ネットワークインターフェースは初期値のまま、詳細情報を入力します。仮想マシン名とグループ名を任意の名称を入力してください。「プライベートIPアドレス」は初期値のままでも良いです。IPアドレスを指定したい場合はチェックをはずし、画面上で指定されたネットワークアドレスの範囲内で任意のIPアドレスを入力してください。作成後すぐに仮想マシンを起動させたい場合は「自動起動」のチェックをオンにします。入力が完了したら、「確認画面へ」をクリックします。確認画面が表示されますので、内容に間違いのないことを確認し、「作成」をクリックします。

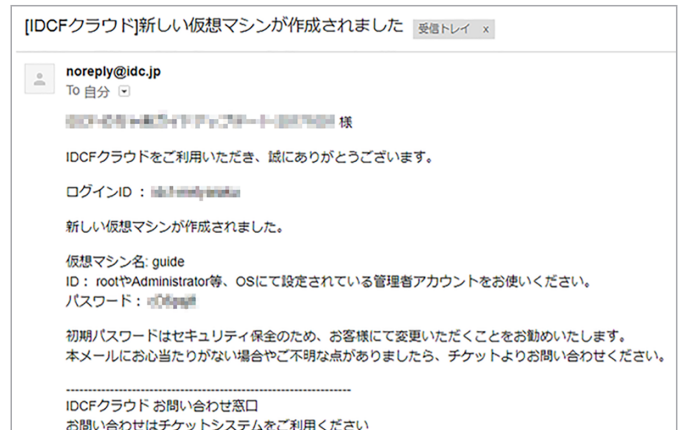
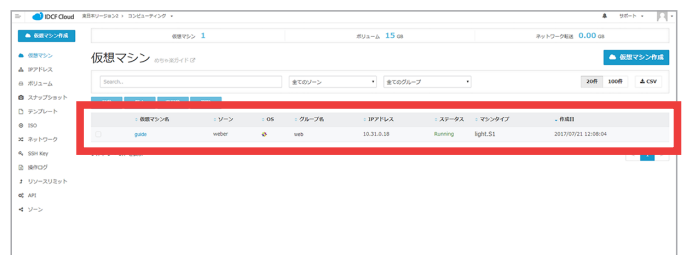


5

クラウドコンソール画面でステータスがRunningになると、仮想マシン作成完了です。仮想マシンのrootパスワードはメールで送信されます。



初期パスワードはセキュリティ保全のため、OSログイン後にお客さまにて変更いただくことをおすすめします。



IDCFフロンティアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

仮想マシンのネットワーク設定

STEP
3今すぐできる
サーバー構築

わからなくなったら無料サポートへ ▶ クラウドコンソールより「サポート」>「お問い合わせ」からチケットにてお問い合わせください。(平日 9:00-17:00 ※緊急時は 24 時間 365 日)

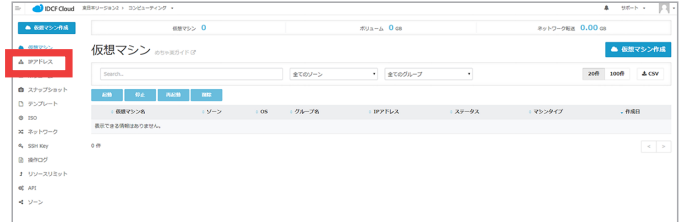
仮想マシンの作成が完了しました。次に外部からアクセスできるようにネットワーク設定を行います。

ネットワーク設定はパブリックIPアドレスごとに行います。ここでは、例としてSSH接続、HTTP接続用のネットワーク設定を行います。

1

IDCFのクラウドコンソールから「IPアドレス」をクリックします。ログインしていない場合は、下記URLにアクセスしてログインIDとパスワードを入力してログインします。

→ ログイン画面

<https://idcfcloud.com>

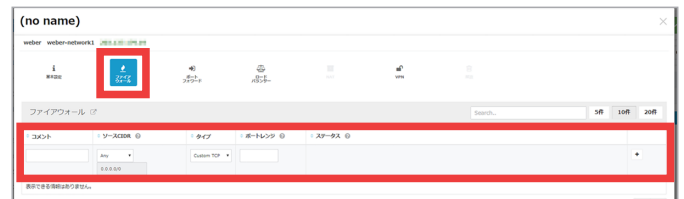
2

「IPアドレス」をクリックして、表示されているIPアドレス名をクリックします。次に「ファイアウォール」をクリックします。

下記ルールを追加し、「+」をクリックします。

項目	内容・操作
コメント	SSH
ソースCIDR	My IP※
タイプ	SSH

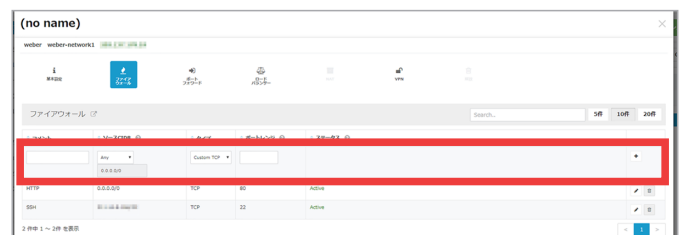
※My IPは操作端末のIPを自動設定できます。



3

HTTP用の設定として以下を指定して「+」ボタンをクリックします。

項目	内容・操作
コメント	HTTP
ソースCIDR	Any
タイプ	HTTP



IDCFフロントアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

4

「ポートフォワード」をクリックします。SSH用の設定として以下を指定して「+」をクリックします。

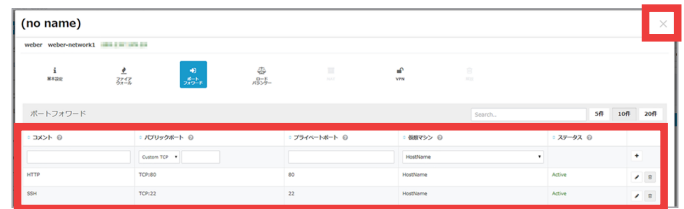
項目	内容・操作
コメント	SSH
パブリックポート	22
プライベートポート	22
仮想マシン	プルダウンより選択



5

HTTP接続用の設定として以下を指定して「+」をクリックします。
設定が終わったら、画面右上の「×」で設定画面を閉じます。

項目	内容・操作
コメント	HTTP
パブリックポート	80
プライベートポート	80
仮想マシン	プルダウンより選択



仮想ルーターでは何ができるの？

アクティブ/スタンバイ構成の冗長化された仮想ルーターにより、インターネットとの接続が冗長化されたお客さま専用のプライベートネットワークをご利用いただけます。

また、以下のサービスがすべて無料でご利用いただけます。

※パブリックIPアドレスを追加で取得する際は別途料金(¥500/月)がかかります。

ファイアウォール セキュリティポリシーは初期設定で All Deny となります。必要な通信を許可する設定をポートごとに自由に行っていただけます。

ポートフォワード ポートごとに複数のサーバーへ振り分けを行ったり、ポート変換を行う設定を自由に行っていただけます。

NAT パブリックIPアドレスと仮想マシンのプライベートIPアドレスを1対1で紐付ける設定を行っていただけます。標準で付与されるパブリックIPアドレスはNATの設定ができないため、追加でパブリックIPアドレス(¥500/月)を取得していただく必要があります。

ロードバランサー 外部ネットワークからのアクセスを配下のサーバーに負荷分散させることができます。

分散方法 …………… ラウンドロビン、リストコネクション、ソースIPハッシュング
ヘルスチェック方式 …………… TCP
ヘルスチェック間隔 …………… 2秒
ヘルスチェック閾値 …………… 3回失敗

VPN セキュアに仮想ルーターにリモート接続できるリモートアクセスVPNをご利用いただけます。

プロトコル …………… L2TP over IPsec
認証方式 …………… Pre-shared key
同時接続 …………… 可能 ※ただし、ソース IP アドレスが同一の場合は接続できません。

仮想マシンへのアクセス

Linux編

わからなくなったら無料サポートへ ▶ クラウドコンソールより「サポート」>「お問い合わせ」からチケットにてお問い合わせください。(平日 9:00-17:00※緊急時は24時間365日)

Windowsから

これで仮想マシンの作成が完了しました。実際に作成した仮想マシンにアクセスしてみましょう。
Windowsからの接続方法は次のとおりです。

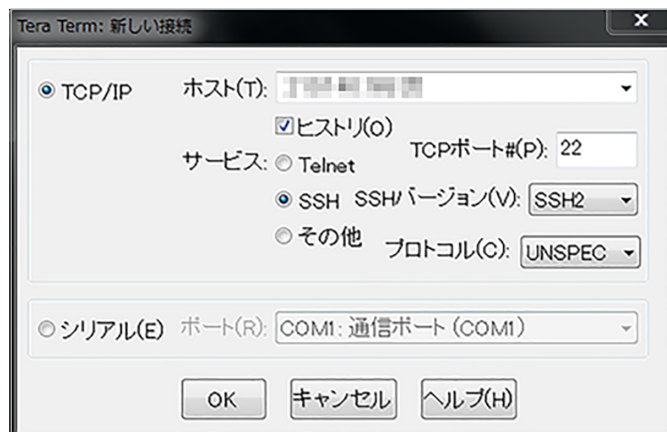
1

実際に作成した仮想マシンにアクセスするには、専用のターミナルソフトウェアを使用する必要があります。

ここでは、TeraTermを使った仮想マシンへのアクセス方法をご紹介します。

「TCP/IP」の「ホスト」に、接続先のパブリックIPアドレス、ならびに「TCPポート」にパブリックポート番号を指定します。

接続先のIPアドレスは、クラウドコンソールの「IPアドレス」からご確認いただけます。

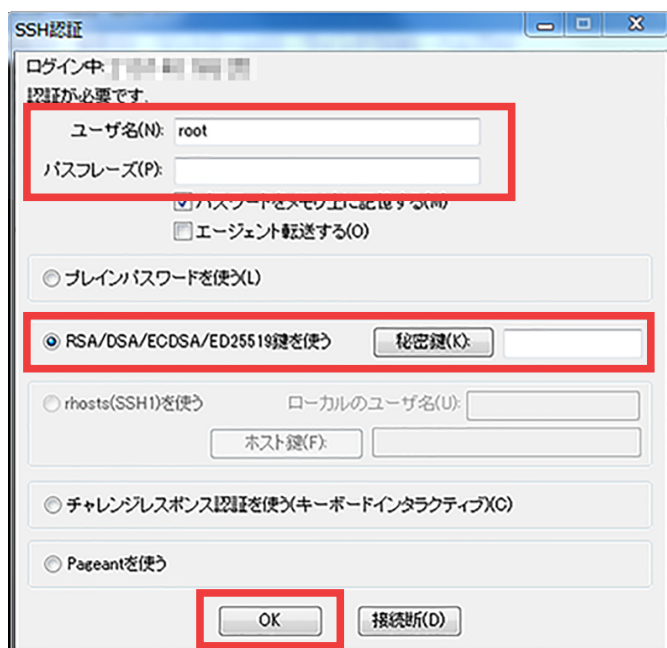


2

SSH認証は、ユーザー名を「root」と入力してパスフレーズは空欄のままにしておきます。

「RSA/DSA/ECDSA 鍵を使う」にチェックを入れて、「秘密鍵」をクリックします。

「すべてのファイル (*.*)」をプルダウンで選択し、「仮想マシン構築 Linux編」の 3 で保存した SSH Key ファイルを指定し「OK」をクリックします。



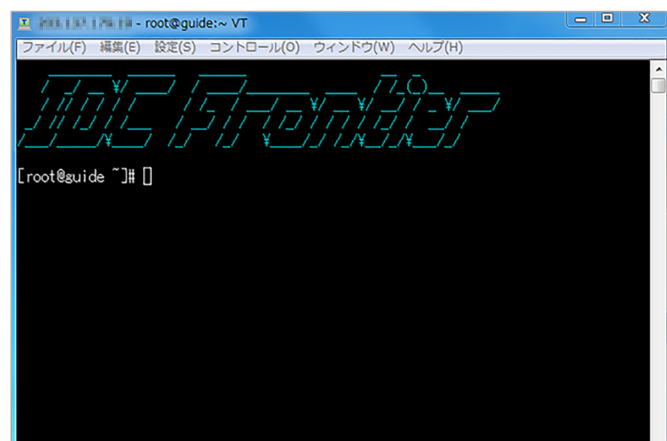
3

これで作成した仮想マシンにSSH接続できるようになりました。

SSH接続ができない場合は、以下を確認してください。

- IPアドレスに間違いはないか
- ファイアウォールの設定が正しく行われているか
- ポートフォワーディングの設定が正しく行われているか
- 仮想マシンのステータスが「Running」になっているか

上記を確認いただき、接続ができない場合にはサポートへお問い合わせください。



仮想マシンへのアクセス

Linux編

わからなくなったら無料サポートへ ▶ クラウドコンソールより「サポート」>「お問い合わせ」からチケットにてお問い合わせください。(平日 9:00-17:00※緊急時は24時間365日)

Macから

これで仮想マシンの作成が完了しました。実際に作成した仮想マシンにアクセスしてみましょう。
Macからの接続方法は次のとおりです。

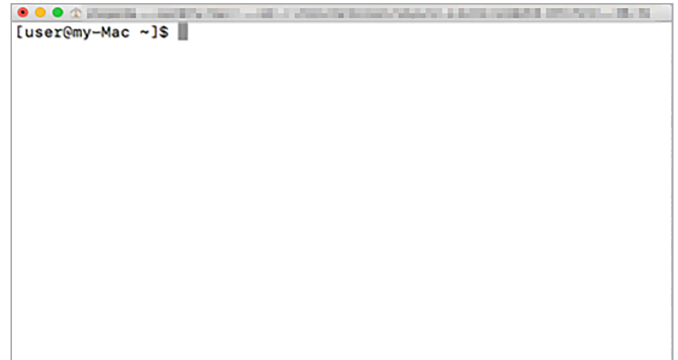
1

ターミナルを起動します。

接続先のIPアドレスは、クラウドコンソールの「IPアドレス」からご確認ください。

ターミナル起動方法

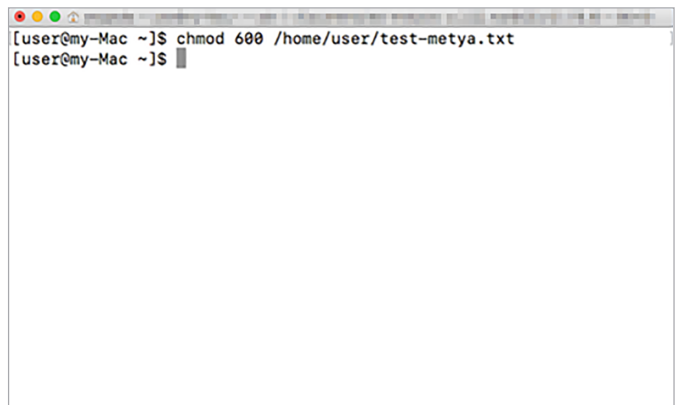
「Finder」>「アプリケーション」>「ユーティリティ」
>「ターミナル」



2

次に、保存した SSH Key のアクセス権を変更します。
ターミナルで次のコマンドを入力します。

```
$ chmod 600 /path/to/key/myKey.txt
```



3

次の SSH コマンドを入力してログインします。

```
$ ssh -i /path/to/key/myKey.txt -p 22  
root@X.X.X.X
```

初回入力時に「Are you sure you want to continue connecting (yes/no)?」と聞かれるので「yes」と入力します。
画面に「IDCF Frontier」のバナーが表示されたらログイン成功です。



コマンドに入力する内容は?

/path/to/key/myKey.txt

……絶対パスで保存されている SSH Key ファイルを指定

X.X.X.X

……接続先のパブリック IP アドレスを指定

IDCFフロントアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

仮想マシンの構築 Windows編

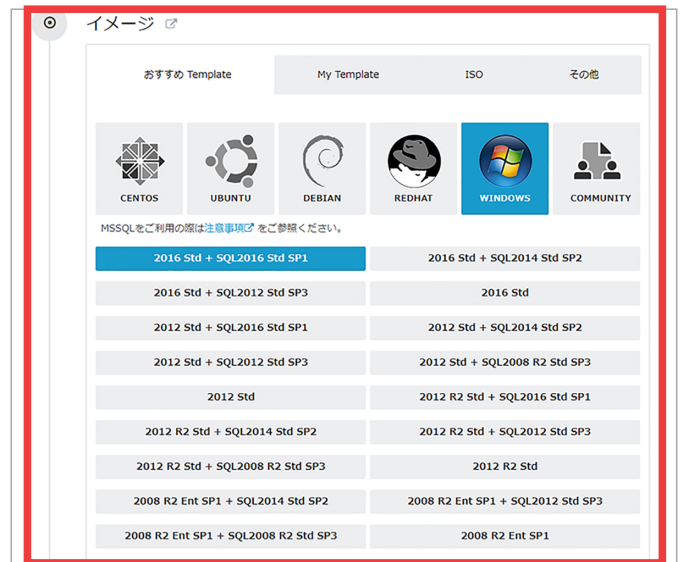
わからなくなったら無料サポートへ ▶ クラウドコンソールより「サポート」>「お問い合わせ」からチケットにてお問い合わせください。(平日 9:00-17:00※緊急時は 24 時間 365 日)

IDCFクラウドのテンプレートには、Windows Server もあります。

基本的な流れはLinux編と同じですが、Windows Serverでの仮想マシン構築は次の点が異なります。

1

OS イメージを選択する際に、「WINDOWS」をクリックし、利用する OS イメージを選択します。



2

Linux 編の手順と同様に必要項目を入力します。「SSH Key」の項目は「なし」を選択します。入力ができたら「確認画面へ」をクリックします。

確認画面で Windows ライセンスと金額をご確認ください。作成内容が確認できましたら「作成」をクリックしてください。

Windows Serverは有料OS

Windows Server OS はすべて有料テンプレートとなります。Windows Server を仮想マシンとして利用される場合にはテンプレート料金としてライセンス費用が必要となりますのでご了承ください。

また、ライセンス費用は仮想マシン停止時も課金されます。



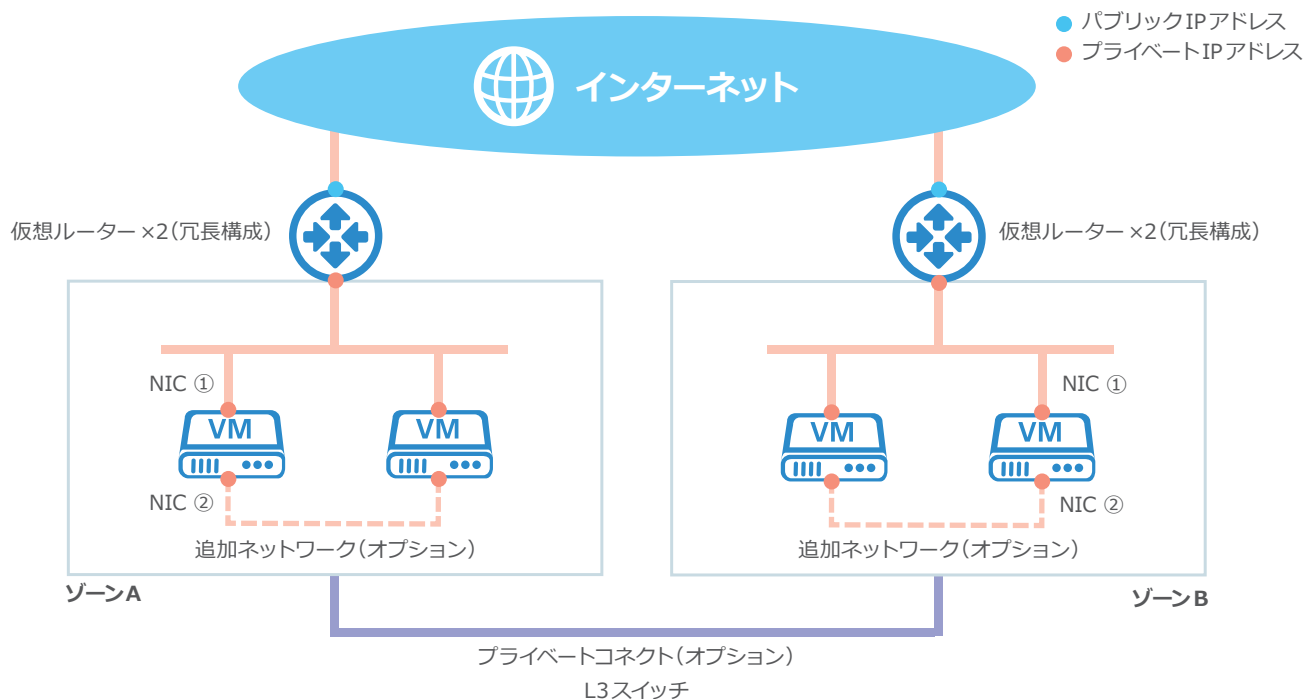
IDCFフロンティアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

IDCFクラウド よくある質問

わからなくなったら無料サポートへ ▶ クラウドコンソールより「サポート」>「お問い合わせ」からチケットにてお問い合わせください。(平日 9:00-17:00※緊急時は24時間365日)

Q IDCFクラウドの基本構成は？

A 基本となる構成は以下の図をご覧ください。



- 仮想マシンにはプライベートIP (/21のIPセグメント、DHCP割り当て) アドレスが設定されます。OS再起動などで変更されることはありません。
- 外部からの通信は、仮想ルーターでプライベートIPアドレスに変換されて仮想マシンに転送されます。
- 追加ネットワーク(オプション)は、仮想マシンに追加のNICを作成することができます。標準のネットワーク(図内のNIC①)とは別ネットワーク(図内のNIC②)で仮想マシン同士の通信が可能になります。
- プライベートコネクト(オプション)は、クラウドサービスのゾーン間、ハウジングサービスなどとL3での接続が可能です。

IDCFクラウドと接続可能なサービスは？

クラウド	<ul style="list-style-type: none"> ・ IDCFクラウドアカウント間 ・ IDCFクラウドゾーン間
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部キャリア ・ ハウジングサービス ・ プライベートクラウド

IDCFフロントアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

IDCFクラウド よくある質問

わからなくなったら無料サポートへ ▶ クラウドコンソールより「サポート」>「お問い合わせ」からチケットにてお問い合わせください。(平日 9:00-17:00※緊急時は 24 時間 365 日)



利用料金のお支払いについて

Q 支払い方法は何種類から選べますか？

A クレジットカード、口座振替、銀行振込でのお支払いに対応しています。すぐに利用される場合は、クレジットカードをご登録ください。口座振替、銀行振込は一定の条件を満たした方のみ法人登録申請書によりご利用いただくことが可能です。

Q 利用明細はどこから確認できますか？

A ポータル画面上の「ビルディング」から確認することができます。詳細は CSV をエクスポートすることでご確認ください。



アカウントについて

Q 1 アカウントに作成できるユーザーに制限はありますか？

A 1 アカウントで 1 マスターユーザー + パワーユーザー、ユーザー、ビルディングユーザー合計 101 ユーザーまでご利用いただけます。

Q ログイン ID/パスワードを忘れました。

A ログイン画面にある「ログイン ID を忘れた」「パスワードを忘れた」からログイン ID の確認、およびパスワードのリセットを行えます。ログイン画面 URL : <https://idcfcloud.com/>



セキュリティについて

Q アカウントのセキュリティを高めたい場合はどのような方法がありますか？

A ログインする際の ID/パスワードに加え、追加の認証コードを必要とする「2 段階認証」や、ログイン可能な接続元の IP アドレスを制限する「ログイン IP 制限」といった機能を設定することでセキュリティを高めることが可能です。機能設定はポータル画面上の「アカウント設定」から行うことができます。



仮想マシンについて

Q 仮想マシンは何台まで利用できますか？

A 1 アカウントにつき 20 台の仮想マシンがご利用可能です。「リソースリミット」にて各リソースの利用可能数をご確認ください。上限を変更されたい場合はチケットよりご連絡ください。

Q 仮想マシンを作成するとどのような料金がかかりますか？

A 仮想マシンの料金 = テンプレート料金 + 仮想マシン料金 + ボリューム料金 (ルートディスク + データディスク) で算出いたします。

Q ファイアウォールはありますか？

A 標準で提供している、仮想マシン群とインターネットの間に設置されている仮想ルーター (2 台冗長構成) がファイアウォールとして動作します。セキュリティポリシーは初期設定で AllDeny となります。必要な通信を許可する設定を行ってください。※不要なポートや接続元は許可しないようご注意ください。

Q ロードバランサーは利用できますか？

A 標準で上位に設置されているバーチャルルーター (2 台冗長構成) がロードバランサーとして動作します。ロードバランサーで外部からのアクセスを複数サーバーに負分散することも可能です。

Q バックアップは取得できますか？また、ユーザー側でバックアップを取得する必要がありますか？

A はい。仮想マシンのデータはお客さまにて必ずバックアップの取得を行ってください。スナップショットやテンプレートは、仮想マシンにアタッチするボリュームとは物理的に異なる筐体に保存される構成のため、仮想マシンのデータ保存に適しています。

Q API は利用できますか？

A はい。CloudStack API の User API (Public) をベースとした API がご利用可能です。詳しくは、以下ドキュメントサイトをご覧ください。IDCF クラウド API ドキュメントサイト : <http://docs.idcf.jp/cloud/introduction/>

IDCFフロンティアのクラウドサービス「IDCFクラウド」

Information

わからなくなったら無料サポートへ ▶ クラウドコンソールより「サポート」>「お問い合わせ」からチケットにてお問い合わせください。(平日 9:00-17:00※緊急時は24時間365日)

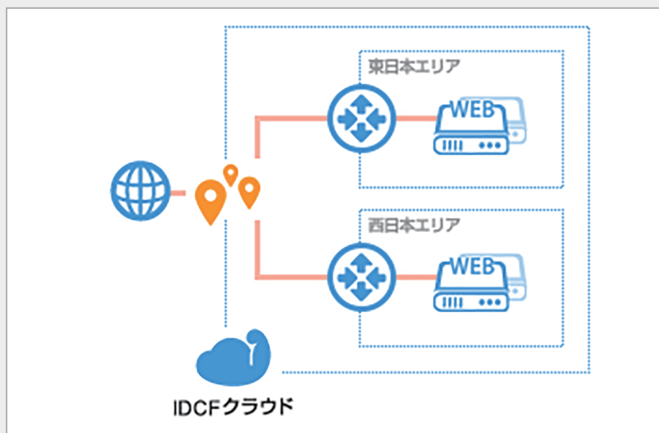
「IDCFクラウド めちゃ楽ガイド」PDF版も絶賛公開中!

https://www.idcf.jp/help/cloud/guide/pdf/IDCFCloud_installation_guide.pdf

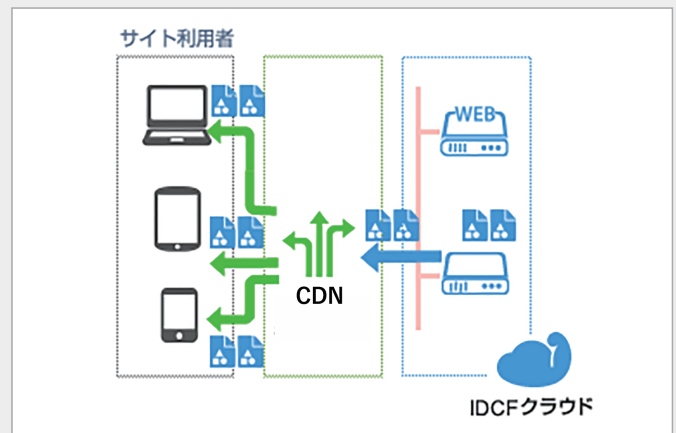
人気の構成例をご紹介します!

クラウドの基本構成から、サービスを複合的に組み合わせたハイブリッド利用まで運用実績の多い人気の構成パターンを幅広くご紹介しています。

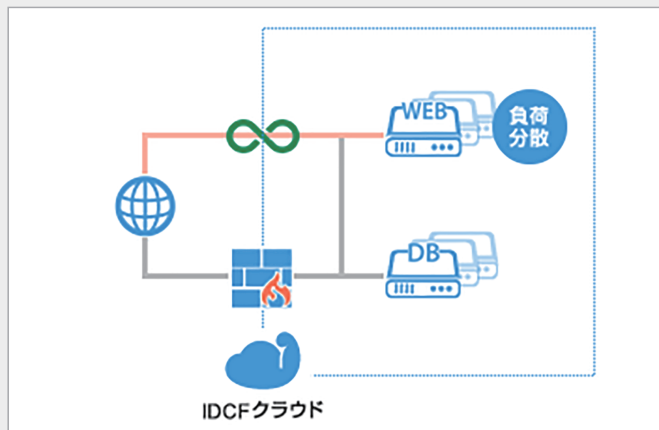
コーポレートサイトのBCP・DR対策を低コストで実現



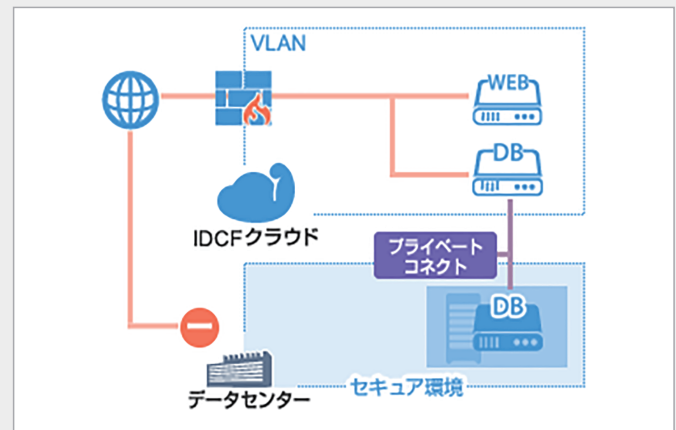
イベントタイアップに備えたWebサイト構築



急激なトラフィック増でも安心!メディアサイト向け構成例



データセンターとクラウドのハイブリッド構成



<https://www.idcf.jp/cloud/pattern/>

Tips 満載な活用マニュアル!

実際のご利用シーンに合わせて、種類豊富なマニュアルをご用意しております。お客様の「やりたい!」をステップごとに分解して設定をサポートいたします。

・ロードバランサーを活用してWebサーバーを負荷分散する

・高速なデータディスクを活用したい

<https://www.idcf.jp/help/cloud/guide/>



お問い合わせ先
各種情報

IDCFクラウドホームページ	https://www.idcf.jp/cloud/
IDCFヘルプサイト	https://www.idcf.jp/help/
クラウド初心者向けコラム	https://www.idcf.jp/cloud/column/
クラウド・データセンター用語集	https://www.idcf.jp/words/
クラウド料金シミュレーション	https://www.idcf.jp/cloud/simulation.php
IDCFテックブログ	http://blog.idcf.jp/
Facebook	https://www.facebook.com/fb.IDCFfrontier
Twitter	https://twitter.com/idcf Frontier

株式会社IDCFフロンティア

<https://www.idcf.jp> Email:service@idcf.jp

0120-26-2725 平日 9:00 ~17:00 (無料)

※本カタログ(2017年9月改訂)の内容は、予告なく変更することがあります。
最新情報は左記URLをご覧ください。
※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
※表示金額はすべて税抜きです。

